香芝市立真美ヶ丘東小学校
学校だより　第　７　号

まみひがし

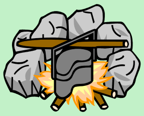
令和7年　１１月７日 発行
校 長　　　中里　倫

前回の第６号において、「反戦平和」と「国際理解・文化共生」というテーマでの取組について紹介いたしました。今回は、「自然体験」や「食育」の一環として実施した学習、６年生が中心となっておこなった「折り鶴集会」について紹介したいと思います。

４年生　木の皮むき体験学習

昨年に続き、今年も間伐材を分けていただくことができましたので、檜の皮むきを体験しました。スケジュール上、伐採してから日をあけずに実施したことで、比較的簡単にするするとむくことができました。「なぜ、間伐するのか。」「どんな木を伐採するのか。」「むいた皮にはどのような使い道があったのか。」など、教頭先生から教えてもらってから、竹のへらを使って上手にむくことができました。

むいた後の間伐材は、校舎の軒下で天日干しにしています。乾かし終わったら、来年の野外活動で、薪として活用することにしています。



５年生　稲刈り体験学習

６月に植えた苗が大きく育ち、いよいよ収穫のときを迎えました。これまでの間、田んぼを貸してくださった方に、水の管理をはじめ、たくさん助けていただきました。本当に、ありがとうございます。

鎌を使っての稲刈り、はじめは慣れない手つきでしたが、少しずつ上手に刈ることができるようになりました。植えたすべての稲を時間内に刈ることはできず、残りは田んぼを貸してくださった方にお願いすることとなりましたが、自分たちで刈った分は、学校に持ち帰り、ベランダで乾燥させています。

次は、脱穀・もみすりなどに挑戦し、家庭科の時間にお米を炊いて食べる予定です。

６年生　折り鶴集会

今月の19日・20日に、６年生は修学旅行に行ってまいります。小学校生活の中でとても大きな行事のひとつです。ルールやマナーを守りつつも、大いに楽しんでほしいと思っています。それと同時に、旅行先である広島では、平和記念公園を訪問し、平和の大切さを学ぶという目的もあります。

それに先立ち、６年生が中心となって「全校折り鶴集会」をおこないました。６年生がグループに分かれ、１年生から５年生の各教室をまわり、「平和の大切さ」「千羽鶴に込められた思い」などを伝え、一緒に鶴を折ります。

下級生たちに、鶴の折り方を工夫しながらていねいに教える姿が見られ、最高学年としての成長を垣間見ることができました。